

マタニティ用マウスガードの開発

Development of Maternity Mouth Guard

製品技術部 万城目 聡・印南 小冬
材料技術部 可見 浩

■支援の背景

妊産婦は歯科治療が行える期間や投薬内容などに制限があるため、妊娠期間中に虫歯や歯肉炎が悪化することが多く、出産時のいきみで歯に過剰な負荷がかかり、場合によっては歯が折れるなどの損傷も報告されています。

このような背景から(株)レッドロックは妊産婦の安全・安心な出産をサポートするため、装着性やデザインに配慮したマタニティ用マウスガードの開発・販売を計画しており、これについて当場に相談がありました。

■支援の要点

1. マタニティ用マウスガードのデザイン開発
2. マタニティ用マウスガードの受容性調査



■支援の成果

1. マタニティ用マウスガードの受容性についてのアンケート調査を行った結果、ターゲットユーザーの女性に一定の需要があることが分かりました。
2. マウスガード装着時になるべく目立たないように、前歯部分の素材の厚みを減らし、透明素材を用いたフロントクリアタイプを開発し、受容性調査で高評価を得ました。
3. 受容性調査の結果を踏まえ、(株)レッドロックは平成27年11月からマタニティ用マウスガードの受注生産を開始しました。
4. 受容性評価の中で、女性向けのマウスガードの色は濃色より淡色（パステルトーン）が高評価であることが分かりました。現在、パステルトーンの提供に向けた検討を進めています。

(株)レッドロック 小樽市赤岩1-9-28赤岩りょう歯科クリニック内 Tel. 0134-61-7866